

理科だより

発行

平成21年5月3日

編集 RIKADAISUKIMAN

堆積岩

水中で、積もって出来た岩石。代表的なのは、

「泥岩」「砂岩」「礫岩」「石灰岩」「凝灰岩」泥とは、1/16mm以下の粒子から出来ている岩石。砂は0.5mm位の粒子。数mm～数cmが礫（レキ）。石灰岩は、貝やサンゴ、フズリナなどの石灰が二酸化炭素と結合して出来た岩石です。凝灰岩は、火山灰が固まって出来たものです。「続成作用」と言いますが、粒子が固まって岩石になるまで気の遠くなるような時間が必要です。



泥岩



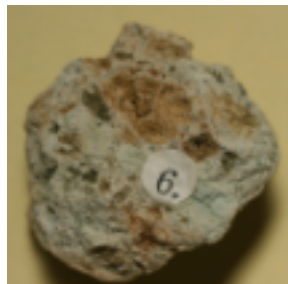
砂岩



礫岩



石灰岩



凝灰岩



凝灰岩は耐火性に優れているので、建築材料としても用いられます。



泥岩のたまねぎ状風化。（谷峨）

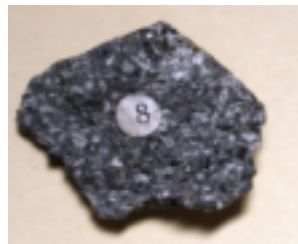
泥岩は、風化されるとき、たまねぎがむけたように割れます。ちなみに、岩石がボロボロになっていく事を「風化」と言います。

火成岩

マグマが急に冷えて出来た岩石を火山岩と言います。含まれる石英の量によって白さが異なります。



流紋岩



安山岩



玄武岩

マグマが急冷して出来た岩石は「斑状組織」という構造をとります。



安山岩の斑状組織。

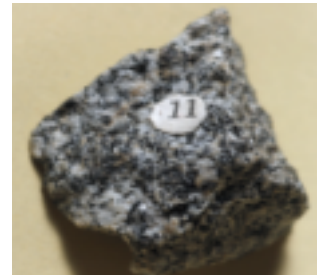
安山岩の安は、アンデスのアンのとて字です。外国から地学を取り入

れたときにつけられた名前です。特に意味はありません。比較的大きく見える粒子を「斑晶」と言います。

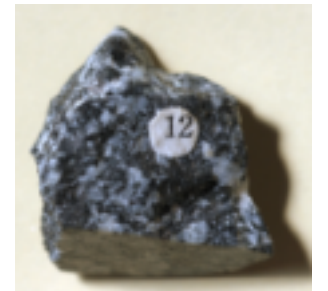
マグマが地下でゆっくり冷えて出来た岩石を「深成岩」と言います。



花崗岩 = 御影石



閃緑岩



ハンレイ岩

「御影」は、地名です。岩石は、採取される地名によってあだ名が付いていることがよくあります。下は等粒状組織。

